



# 医療と介護の連携体制

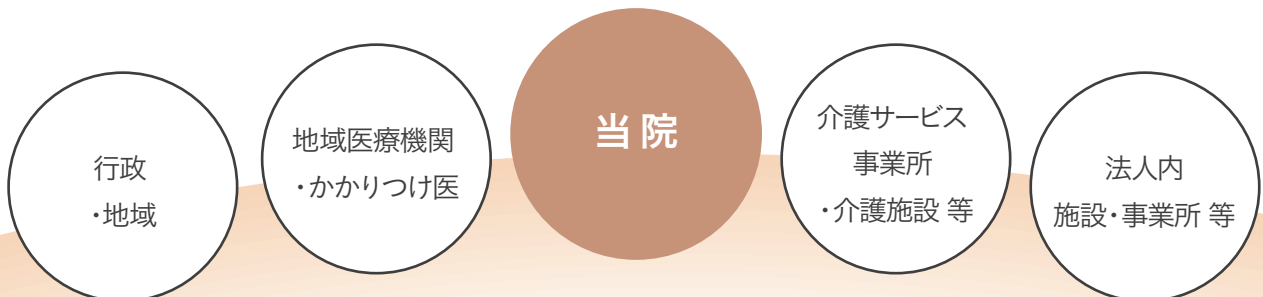
当院は、リハビリテーション病院として、入院中の医療・リハビリテーションだけでなく、退院後の生活を見据えた医療と介護の連携を重視しています。

入院時から、医師、看護師、リハビリテーション専門職、医療ソーシャルワーカー、薬剤師、管理栄養士等が患者さまの病状、ADL、認知機能、嚥下機能、栄養状態、服薬状況、家族背景、住環境、介護力、利用中のサービス等を確認し、退院支援を進めます。

退院にあたっては、必要に応じて、かかりつけ医、ケアマネジャー、訪問看護、訪問リハビリテーション、通所リハビリテーション、介護施設、福祉用具事業所、行政機関等と情報共有を行い、患者さまが地域で安心して生活できるよう支援します。

また、法人内外の介護サービス事業所との連携を図り、Let'sリハ!をはじめとする介護部門とも必要に応じて情報共有やサービス調整を行います。医療と介護が切れ目なくつながることで、患者さまとご家族の生活を継続的に支える体制づくりに努めます。

当院は、地域の医療・介護・福祉関係者との顔の見える関係を大切にし、地域包括ケアの一員として、患者さまの在宅復帰と生活の質の向上に貢献していきます。



当院における医療・介護の情報連携と共有